

監視カメラ型バレット&TV スタンドポール組立マニュアル

監視カメラのバレット型はタレット型と形状が異なり、三脚の高さ調整をする前にカメラの組み立てを行う必要があります。

以下の部品や工具が必要になります

- ・+ドライバー
- ・-ドライバー

あると便利です

- ・ネジ A

「円盤」と配線スタンドを繋げる為です

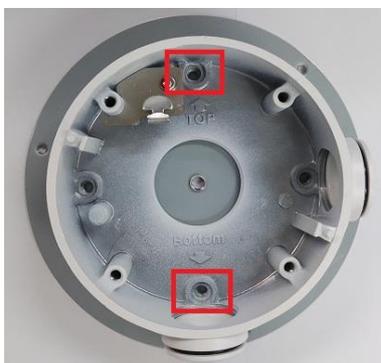
- ・ネジ B

バレット型に付属しているネジで、手順4の画像を参照して下さい

- ・L型レンチ

バレット型に付属しています

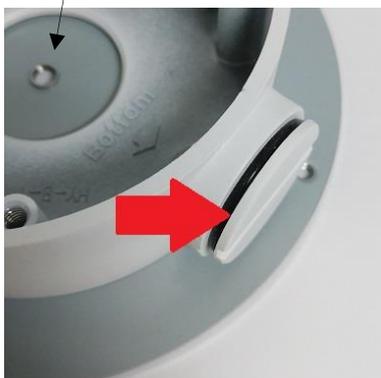
- ・インシュロックタイ 2種類



1.三脚用アダプター(鉄製円盤)の上に配線ボックスを載せ、赤枠のネジ穴を合わせ、付属のネジ A を、「+ドライバー」で締めます

- ・円盤は中央のネジの凸穴が図のようになる様に組み立てて下さい

ネジの凸穴



2.配線ボックスの矢印部分のパーツを回して外します

アース線

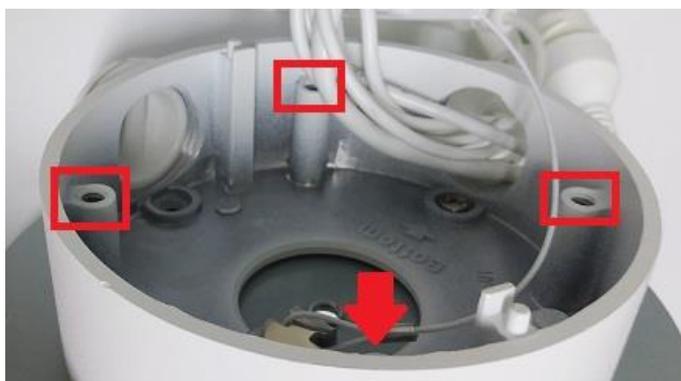
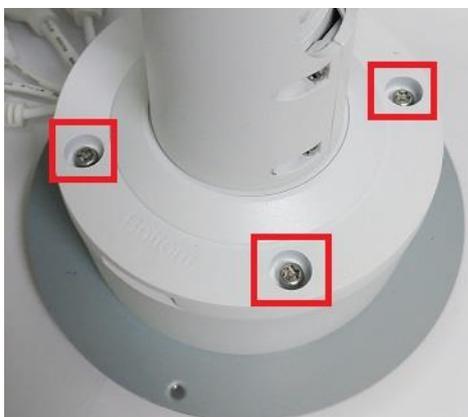


3.バレットの底から出ているケーブル類を手順2で外した穴から通します

- ・ケーブルは短いので端子が大きいものから順に通して下さい
- ・アース線を赤枠部分に引っ掛けて下さい

4.配線ボックスの穴からケーブルを通したら、バレットと配線ボックスを赤枠同士で合わせ、右の画像の様な付属のネジBを付け、同様に付属のL型レンチで締めます

- ・バレットの赤枠は4か所あります
- ・バレットの向きはケーブルに負荷が掛からないよう、注意して固定して下さい
- ・バレットを配線ボックスに組み立てる時、線材を踏みつけない様に気を付けて下さい

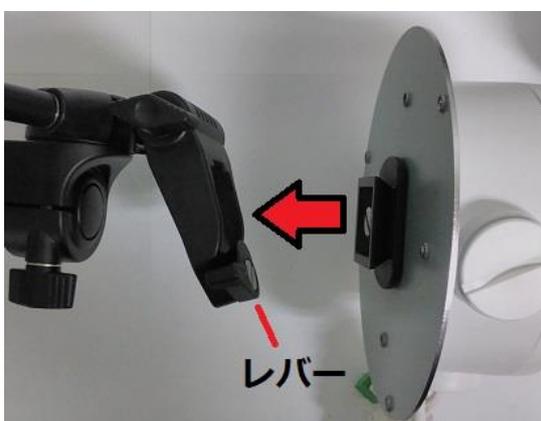
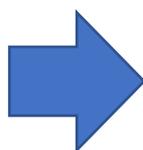
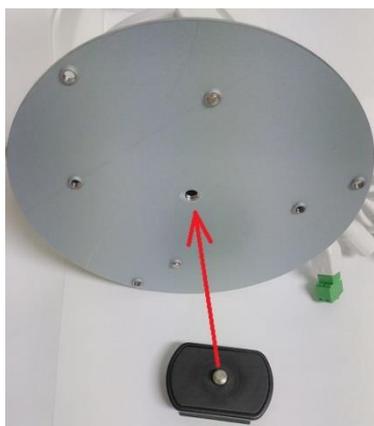




5.バレットのカメラの角度は初期の状態では真上を向いていますので、画像の赤枠の場所を付属のL型レンチで、半時計回りに緩めると、カメラの角度を調整出来るようになります
・カメラの角度を以下の画像の様に変更したら、ネジをL型レンチで締め、角度の調整は完了です



6.円盤の中央のネジ穴に、三脚の取付け金具を取付けます



7.レバーを指で回転させ開き、図の矢印の様にハマます



- 8-1. キャップを手で回して外して下さい
- 8-2. 付属のゴムリングを本体パイプに図の様に挿し込んで下さい
※ゴムリングの挿し込む位置で本体の高さ調整が可能です
- 8-3. キャップを手でねじ込んで下さい



- 9. 半月型キャップを図の様に本体パイプに取り付けて下さい



- 10. 付属ネジ2本を図の様に仮止めして下さい



11-1.本体を左図の様に差し込み半月型キャップを
しっかり押し込んで下さい

11-2.ネジ2本を手で突き当たるまで回して下さい
※ネジは手で締まる程度で十分です。
ドライバー等で強く締め付ける必要は
ありません



12.円盤の外側にある穴に付属のインシュロックタイ
イ(細い結束バンド)を画像の様に輪を作ります

13.バレットが重量で傾かない様にする為、手順12で作った輪に新たに調整を行え
る付属のリピータイを図の様に通して、丁度いい角度で固定します
・リピータイは調節を行うロックがあり、それによりバレットの任意での調整が
可能です



14.電源、LAN ケーブルを接続し完成です